



# 県民だより

第22号

●昭和63年7月20日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320 宇都宮市塙田1丁目1番20号 ☎0286-23-2158 ●県人口/1,900,578人 男942,079 女958,499 ●世帯数544,476世帯 (昭和63年6月1日概数)

## 都市公園の整備

緑豊かに



### 緑あふれる “ふるさと栃木県”

誰にとっても、生まれ育ったふるさとの森や小川の思い出は、なつかしく、いつまでも身近にあってほしいと願うものです。

近年の都市化の進展が、生活の利便性とはうらはらに、緑や水辺など、潤いのある環境を次第に失わせていることは、とても残念なことです。

幸い、本県においては、まだ多くの恵まれた自然が残されておりますが、この貴重な自然を守り育てるとともに、身近な緑やオープンスペースをみなさんとともに、積極的に創り出し、緑あふれる“ふるさと栃木県”をめざしたいと思っております。

栃木県知事 渡辺 文雄

戦後のめざましい経済の発展は、人々の生活水準を著しく向上させ、また諸外国に例を見ないほど急激に都市化が進み、二十一世紀の初めには、日本の人口の七割以上は都市に住むと見込まれています。

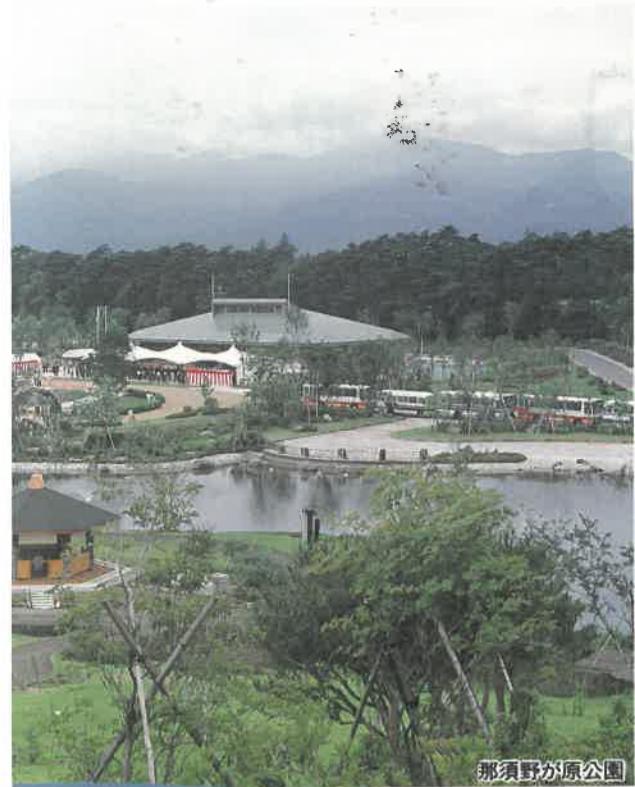
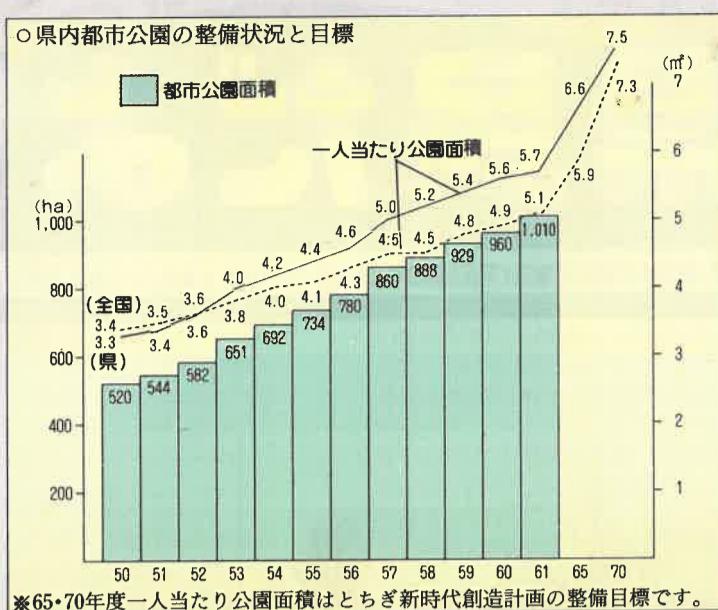
こうした都市化は、人々の生活を豊かで便利にしている一方で、緑や水辺などの自然環境を失わせていることも見のがせません。

このような中で、人々の価値観や意識は、物質的な豊かさを求める段階から、生活の潤いやすらぎ、さらには個人の趣味を楽しむ文化面など、心の豊かさを求める方向へと移ってきていました。

県では、このようなニーズに応え、県民が潤いと魅力のある生活を得られるよう、やすらぎの空間としての緑豊かな特色ある都市公園の整備目標です。

また、市町村においても、住民の身近ないこいの場として、あるいは地域におけるレクリエーション活動の場として、児童公園、近隣公園、地区公園などの整備を進め、

子どもからお年寄りまでが親しめる広場づくりに心がけています。このような整備によつて、昭和六十一年度末の都市公園は、県全体で七七〇か所、一、〇一〇ヘクタールとなり、県民一人あたりの公園面積も、五・七平方メートルと全国平均を上回る水準になつています。



那須野が原公園

# うぎの創造

## ■コミュニティ・ふれあいの場として

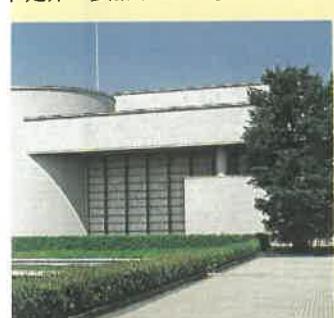
人々が集まり、語りあい、ふれあいを持てる場を提供



として  
中に、豊  
どの公害



講座、バスを利用しての観察会・是非ご参加ください。



年末始(12/28~1/4)  
円)( )は20名以上の団体料金

## とちぎ再発見

### ヨーロッパ製日本図に見る(足利)

右の地図は、ティリオンが1750年に作成した日本図の上野・下野・常陸三国の部分です。今の栃木県にあたる下野国(SIMOODSUKE)を見ますと、足利(Ashicanga)が唯一の地名です。実はこの足利は、足利学校のある場所を指しているのです。

1549年の宣教師ザヴィエルの書簡の中で「坂東の学院」及び「坂東の大学」としてヨーロッパに紹介された足利学校は、フロイス

の『日本史』(1586年完成)の中でも、「日本には総合分科を有する唯一の大学有り、それは坂東地方、足利と呼ぶ處に在るなり」と書かれています。

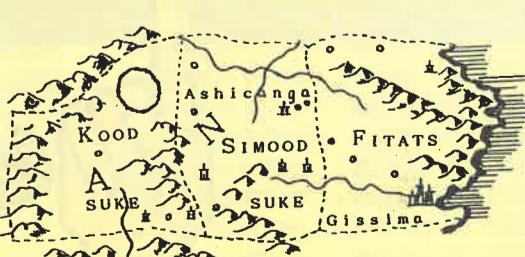
こうして中世足利学校の名声と足利の地名は、遠く海外に及ぶことになり、ヨーロッパ製日本図の中にも登場するのです。

メルカトルが1575年に作製した印度付近図の中の日本は卵型をしています。京都(ミヤコ)と坂東(バンドー)の間に記された学院(アカデミア)も、ひょっとすると足利学校を指しているのかもしれません。

そして江戸時代、日本についての地理的知

識や資料は増えているはずですが、18世紀中ごろに作られたこの日本図でも、下野国にあるのはやはり足利の地名のみなのです。

栃木県立文書館 0286-23-3450





## 那須野が原公園がオープン!

まことに、この公園は、地域の特徴を生かして、多くの人々に喜んでいただけます。

「郷土と文化のゾーン」

昔の民家を思わせる管理センターでは、井頭公園、中央公園に次いで三つ目の「緑の相談所」が設置され、緑化に関する相談や緑や花の展示会のほか園芸教室などの催しも行われています。

このほか、噴水中央部の野外ステージでコンサートなどの催しも楽しめる「郷土の広場」や四季の花が咲きほこる「花の丘」、那須連山が一望できる「展望の丘」があります。

雄大な那須連山を望む那須野が原（愛称、那須野が原公園）が開園しました。

アカマツの林に囲まれ、那須連山につながるなだらかな丘陵地を生かした公園は、周辺に広がる牧草地とあいまって牧歌的な雰囲気をかもし出しています。

今回開園するのは、総面積五十七ヘクタールのうち、三十ヘクタールで、自然環境を最大限に活用し、各種多様なクリエーションの供給源として、また、地域と密接なかかわりを持つ公園としての設計を基本に、「緑とやすらぎのゾーン」「健康スポーツゾーン」「郷土と文化のゾーン」の三つのゾーンから成り、それぞれに特徴を持たせた整備がなされています。

「緑とやすらぎのゾーン」  
三ヘクタールの芝生の「はらっぱ」を中心に、那須疏水をイメージする延長四百メートルの小川が流れる「せせらぎ広場」や、その上流にのんびりと回る三連水車などがあります。

さらに、今年度中には直径十五メートルのオランダ式風車も登場する予定で牧歌的な雰囲気をいつそう盛りあげてくれそうです。

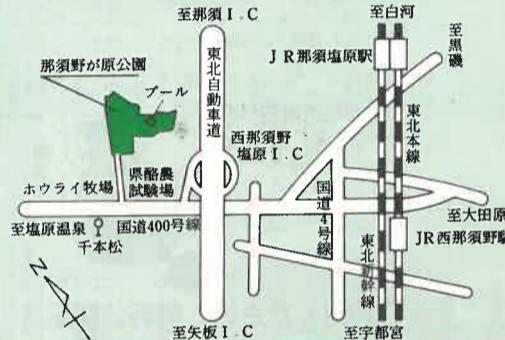
### 「健康スポーツゾーン」

「ファミリープール」をはじめとして、「冒險の森」「ソリ遊び広場」「わんぱく広場」「林間スポーツ広場」など、思いきりからだを動かして楽しめるゾーンです。

なかでも、今回オープンし、公園の目玉ともいえる「ファミリーブール」は、幅六・五メートル、長さ二百メートルの「流れるブール」、スリルあふれる「スライダーブール」（すべり台）や「遊泳ブール」「子どもブール」、安全性を考えた「幼児ブール」の五つのブールがあり、水面積はあわせて約三千平方メートルと県北最大の規模を持ち、同時に三千人が楽しめます。

「ファミリーブール」は直径十五メートルのオランダ式風車も登場する予定で牧歌的な雰囲気をいつそう盛りあげてくれそうです。

●（）は25名以上の団体料金  
●開設期間・時間 8月31日（火）まで  
午前9時～午後5時（土・日曜は午後6時まで）  
●問合せ 県北大規模公園（那須野が原公園）管理事務所  
☎0287-36-1220



### 県営公園「緑の相談所」の催し

中央公園	7/24 7/27～8/7 7/31 8/7 8/11～8/17 8/14 8/23～8/31 8/28	植物写生画講座II 栃木の植物写真展 緑の映写会 「星の王子さま」ほか 植物写真講座II 緑の映写会 あさがおと観葉植物展 観葉植物の管理 小学生公園写生画展 植物写生画講座III
	7/23～7/30 7/24	病害虫写真展 緑の映写会 「栃木県百年大いなるあゆみ」ほか シダ・食虫植物展 食虫植物の育て方 高山植物写真展 (大雪山からロッキー山脈)
	8/3～8/7 8/7 8/13～8/31	高山植物写真展 (大雪山からロッキー山脈) 植物を素材にした手作り講座 (竹細工)
	7/23～7/31 7/24	高山植物写真展 (大雪山からロッキー山脈) 植物を素材にした手作り講座 (竹細工)
	8/4～8/14 8/10 8/20～8/28	グリーンインテリア展 観葉植物の管理 栃木の植物写真展
	8/21～8/28	
	8/21～8/28	
	8/21～8/28	
	8/21～8/28	
	8/21～8/28	

●問合せ 中央公園☎0286-36-7621  
井頭公園☎02858-2-4475  
那須野が原公園☎0287-36-1220

## 施設めぐり



### とちぎの自然と文化 栃木県立博物館

JR宇都宮駅から西へ約3km。四季折々の花が咲きみだれる中央公園。栃木県立博物館は、その中央公園の一角に昭和57年開館し、以来「とちぎの自然と文化」を紹介する県内唯一の総合博物館として、子どもからおとなまで多くの方たちに親しまれています。

#### ◆全国で唯一のスロープ展示◆

にこやかなコンパニオンの笑顔に迎えられエントランスホールに立つと、目の前にスロープ展示が広がります。スロープ展示は全長72mのらせん状のスロープを利用し、日光地方の動物や植物などについてわかりやすく展示した当館独自の展示です。

#### ◆栃木の歩み——総合展示——◆

スロープを利用して2階に上がると総合展示室であります。ここでは、まず約

1億5千万年前の全長7mの恐竜ステゴサウルスが出迎えます。この「地球の歴史」の部屋を最初に、原始、古代、中世、近世、近代・現代と続き栃木県の歴史を楽しみながら学べます。

#### ◆特色ある部門別展示◆

総合展示室を出ると、次は部門別展示室です。ここでは栃木県の地学、動物、植物、民俗、考古、歴史、美術・工芸の各部門ごとに特色ある展示が行われています。スロープ展示から部門別展示室まで、歩く距離は約700m。この間に約9,000点の資料が展示されています。

#### ◆多くの催し物◆

その他、企画展示室では、一定の期間特別のテーマについて展示する企画展

#### 63年7月～64年3月の企画展

7/24(日)～9/4(日)	—この身近な自然— コケとシダの世界
10/9(日)～11/20(日)	下野と近世大名
2/11(土)～3/26(日)	鹿——人とのかかわりの歴史——

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日を除く)・祝日の翌日(土・日曜を除く)・年始
- 入館料 一般200円(100円)・大高生100円(50円)・小中生50円(30円)
- 問合せ ☎0286-34-1311㈹

が年4回開催されています。また、講演会見学会、映画会なども行っていますので



■都市景観の向上、環境の保全  
コンクリートが多い都市の  
かな緑を提供し、大気汚染な  
をやわらげる

井頭公園

# 情報スクランブル

県庁のあて先  
〒320 宇都宮市塙田1-1-20

## 催し

### 蚕業センター公開デー

- 7月28日(木)・29日(金)に県蚕業センターを公開します。
- 内容
  - 展示・蚕と絹と自然(科学と技術、絹と服飾文化、蚕糸副産物の加工利用)
  - 昆虫の世界(昆虫教室)
  - 繭の花と人形(繭手芸教室)
- 絹製品展示即売
- 蚕糸副産物加工利用特産品展示即売
- 繭人形(たぬき、うさぎ等)、生きたかいのプレゼント
- 問合せ 県蚕業センター(南河内町薬師寺)  
☎0285-44-0260

### 農業試験場公開デー

- 8月24日(木)・25日(金)に県農業試験場を公開します。
- 内容
  - 試験研究成果の展示
    - 「新しい品種で豊かな農業・豊かなくらし」をテーマに関連成果展示
    - 専門別成果展示
    - 野菜・花の苗、ブドウのプレゼント
  - ふれあい広場
    - 農産物・特産品の展示即売
    - 農業資材等展示
    - ヘルシーふるさとコーナー
    - バランスのとれた食生活のパソコン診断など
- 問合せ 県農業試験場(宇都宮市瓦谷町)  
☎0286-65-1241



## 募集

- ### 「物価ホームスタディ」受講生募集
- 日ごろ、物価問題に関心を持ちながら、仕事・家事・育児等で学習する機会に恵まれない方のための通信講座を実施します。
  - 学習方法
    - テキスト「くらしと物価」によりクイズを解きながら学習

## くらしにちがつといいでですか?

火災はほとんどが「人災」。「消したつもり」、「消えたはず」がとんだ大火災につながります。そして、火事ほどみごとに、すべてを灰にしてしまうものはありません。その上、ご近所も大迷惑。ところが、台所を制すれば火災は半減、やはり奥さまの責任は重大です。

昭和62年の1年間で見た場合、県内で1,169件の火災が起きており、39人の方が亡くなっています。

火災のおもな原因は、たき火、こんろ及びたばこなどで、注意してさえいれば防げるものです。

次の7つのポイントは、最低限、心得

- 年1回、スクーリング受講
- 期間 8月~64年2月▶受講料 無料
- 対象 県内に居住する18歳以上の方(既受講者を除く)
- 募集人員 100名(定員を超えた場合は抽選)
- 申込み 住所・郵便番号・氏名(ふりがな)・年齢・性別・職業(パート)・電話番号を明記し、7月25日(月)までにハガキで県生活文化課「物価ホームスタディ」係へ(当日消印有効)  
☎0286-23-2154

### 第1回とちぎシルバー・スポーツフェスティバル

- 高齢者と若い世代と一緒に楽しむスポーツとレクリエーションの祭典です。
- 日時 9月18日(日)午前10時~午後3時
- 場所 県総合運動公園
- 内容
  - オープニングセレモニー
  - いきいき健康ふれあいの集い(レクリエーションゲームによる地区別競技大会)
  - ふれあい健康スポーツの集い(新スポーツの紹介)
  - 健康・体力づくり教室(体力テスト、健康診断及び健康・体力づくりの相談)
  - スポーツ交流会(卓球、テニス(硬式・軟式)、ソフトボール、ゲートボール、輪投げ)
  - ゲスト マラソンの君原選手  
テニスの石黒選手
  - 参加申込み 市町村の老人福祉担当課へ
  - 問合せ 市町村の老人福祉担当課か県高齢対策課  
☎0286-23-3070



### ふるさとの松写真・絵画コンクール

- 松くい虫防除県民運動の一環として、松の緑を守り、身近な松への関心を深めていただくため、「松」を題材とした写真・絵画を募集します。
- 題材 県内に現存する松(鉢物を除く)
- 規格 ●写真 サービス判~四つ切(組写真を除く)  
●絵画 B3判、油絵は10号程度
- 表彰 賞状及び記念品(最優秀賞各1点、優秀賞各5点以内、優良賞各8点以内、佳作各数点)
- 応募先 9月30日(金)までに最寄りの林務観光事務所か県造林課へ
- 問合せ 県造林課☎0286-23-3297

### 潜在看護力活用講習会

- 保健婦・助産婦・看護婦・准看護婦の資格を持ちながら、業務に従事していない方を対象に職場復帰等の手助けとして講習会を開催
- 第1回(県北) 9月5日(月)~10日(土)に県衛生福祉学校で(申込み8月22日(月)まで)
- 第2回(県南) 10月24日(月)~29日(土)に県南高等看護専門学院で(申込み10月11日(火)まで)
- 第3回(県央) 11月7日(日)~12日(月)に県衛生福祉学校で(申込み10月24日(月)まで)
- 受講料 無料
- いざれも病院実習を実施
- 申込み先 県看護協会  
ナースパンクへ  
☎0286-25-3831



### 県立博物館の催し 観察会「日光の植物を見る」

- 8月7日(日)に日光市戦場ヶ原で
- テーマ 「日光の植物を見る  
——林の地衣類を中心として——」
- 集合地 県中央公園▶定員45名
- 申込み 住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、7月27日(木)までに往復ハガキで〒320宇都宮市睦町2-2県立博物館自然課へ(申込み多数の場合は抽選)  
☎0286-34-1311

## 試験

### 宅地建物取引主任者試験

- 日時 10月16日(日)午後1時~3時
- 場所 国立宇都宮大学
- 受験資格 高卒以上の学歴を有する方、または宅地建物取引業に2年以上の実務経験を有する方等
- 受験申込書の配布場所 栃木県建設技術センター(宇都宮市竹林町)及び県の各土木事務所
- 申込み 8月1日(月)~5日(金)に直接、栃木県建設技術センターへ持参、または簡易書留郵便で「不動産適正取引推進機構(〒105東京都港区西新橋2-7-4第20森ビル5階)」へ
- 問合せ 県住宅課☎0286-23-2554



### 家庭での防災対策

—いつも心に『火の用心』—

- て欲しい点です。奥さまが中心となって家族みんなで、よく話し合いで、不幸な火災をなくしましょう。
- ①寝たばこや、たばこの投げ捨てではない(特に酔っぱらってのたばこは禁物)。
- ②子どもには、マッチやライターで遊ばせない(火のおそろしさを教えるのがポイント)。
- ③風の強いとき、たき火をしない(必ず水を入れたバケツを準備、その場を絶対に離れない)。
- ④天ぷらを揚げるときは、その場を離れない(電話や来客の時は、まず、
- 火を消すこと)。
- ⑤家の回りに燃えやすいものを置かない(夜に出す家庭のごみが放火的となることがある)。
- ⑥風呂の空だきをしない(火をつけたら何分かおきに点検するぐらいの用心深さを)。
- ⑦ストーブには、燃えやすいものをづけない(カーテンの近くでストーブを使ったり、洗たく物を上にぶらさげるなどは最も危険)。

『その火 その時 すぐ始末!』



## 案内

### イートピアとちぎ'88

第2期前売券

好評発売中!



- 縄文から21世紀まで……食の饗宴  
「21世紀イートピア館」
- 日本を代表する企業が21世紀の豊かな暮らしを演出する「企業展示館」
- 南極の氷に触れながら、群遊する魚に出会える「ザ・さかな館」
- 世界の美味・珍味が味わえる「グルメワールド」
- 有名タレントショーなど楽しいイベントが盛りだくさんの「イベント広場」
- 悠久の中国の文物を展示した「日中友好館」

このほか「バイオドーム」「立体映像シアター」などなど魅力たっぷりの博覧会。

只今、第2期前売券好評発売中(9月10日(土)まで)です。是非、お買い求めください。

○会期: 昭和63年9月30日(金)~11月6日(日)(38日間)

○会場: J R宇都宮駅東地区

○入場料金

区分	一般	高校生	中学生	小学生	幼児 (4歳以上)
前売	1,000	800	600	500	200円
当日	1,200	1,000	800	700	200円

○問合せ 食と緑の博覧会——とちぎ'88

実行委員会事務局

☎0286-23-3914



「ユウちゃん」

### ご利用ください。情報公開制度!

県では、より開かれた県民参加の県政を進めるために、昭和61年10月から情報公開制度を実施しています。

この制度は、県民の皆さんが必要に応じて、公文書を閲覧したり、その写しの交付を受けることができる制度です。

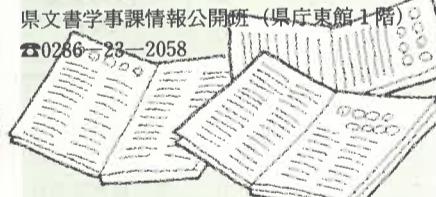
昭和62年度の請求件数は583件、うち、お見せできたのは、会議録、県有地台帳、土地改良事業換地計画書、災害復旧工事関係書類、水質監視報告書、神社明細帳など501件でした。

また、県が作成した各種の行政資料も、自由に閲覧でき、コピーサービスもしています。

お気軽にご利用ください。

県文書学事課情報公開班(県庁東館1階)

☎0286-23-2058



### ゆくえ不明の人を捜す相談所を開設

8月1日から1ヵ月間「ゆくえ不明の人や家出人を捜す運動」強調月間として、次のとおり相談所を開設します。

日	時	場所
8月1日(月)午前9時~午後4時		小山警察署
8月2日(火)	午後4時	鹿沼
8月3日(水)	午後4時	大田原
8月4日(木)	午後4時	佐野
8月5日(金)	午後4時	真岡
8月8日(月)	午後4時	矢板
8月1日~8月31日(月曜日除く) 午前8時30分~午後5時 (土曜は正午まで)		鑑識課(旧自動車運転免許試験場2階)

問合せ 鑑識課☎0286-58-6624

## あなたの声を県政に

- 県政についてのご意見・ご要望・苦情をお受けしています。また、日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。
- 県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはおわけしています。是非、ご利用ください。

### 県政ラジオ番組 (栃木放送)

- 県民の窓 毎週日曜日~金曜日 午後0時15分~0時30分
- 県庁ダイアリー 每週月曜日~土曜日 午前8時42分~8時47分
- 県政アラカルト 「知事さんごんにちは」 毎週第3日曜日 午前9時15分~9時45分

### 県政テレビ番組 ウイークリー栃木

- 毎週土曜日 午前8時45分~9時 テレビ東京 12チャンネル レポーター 高松しげお・相馬宏美

.....次回のとちぎ県民だよりは昭和63年8月30日イートピアとちぎ'88特集号の発行予定です

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 県南県民センター ☎0282-24-5665
- 県北県民センター ☎0287-23-1555
- 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 芳賀県民相談室 ☎02858-2-5888
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555